

# 大阪府に寄せられたご意見（2022年1月分）の概要

府民文化部 府政情報室 広報広聴課 広聴グループ

## 総件数・内訳

2022年1月分5, 280件(うち署名3,386件) 受付期間: 2022年1月1日から2022年1月31日まで

<参考>前年同月: 63, 363件(うち署名61,143件)

2020年度計: 119, 903件(署名含む)、36, 478件(署名除く)

## 【ご意見の内訳】

○府政に関する意見	4, 895件
○所管外	278件
○その他(趣旨不明等)	107件
計	5, 280件

## 【公表・対応分】

○連絡をしたもの	6件
----------	----

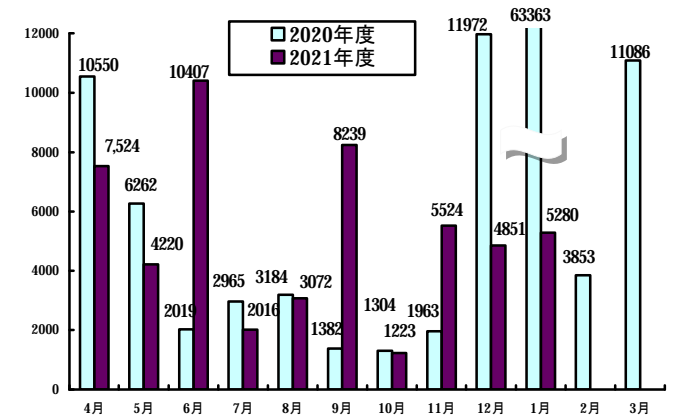
## 【府政に関する意見(主なもの)】

(1) 支援学校に関するもの	3, 218件
(2) 感染症対策に関するもの	1, 108件
(3) 経営支援に関するもの	158件
(4) 教育施策に関するもの	57件
(5) 万国博覧会(大阪・関西万博)に関するもの	15件

## 【受付部署別件数】

・府民お問合せセンター	1, 855件
・府政情報室	208件
・各所属 (所属内訳)	3, 217件
教育庁	3, 214件
政策企画部・万博推進局・ 商工労働部	1件

## 【件数の推移】



## 個別施策の主なご意見

### 【支援学校に関するもの】

- ・大阪府立支援学校本科保健医療科の拙速な募集停止撤回を求める。(署名3,214件)

### 【感染症対策に関するもの】

- ・緊急事態宣言の検証と、検証結果の公表を求める。(署名91件)
- ・ワクチン接種証明書の国内利用の撤回を求める。(署名81件)
- ・感染力が強いオミクロン株が猛威を振っているため、病床使用率だけにとらわれることなく、早急にまん延防止等重点措置や緊急事態宣言を国へ要請すべき。
- ・オミクロン株の感染者は軽症者が多いとのことなので、医療がひっ迫するようなことが無いのであれば、経済を止めないためにまん延防止等重点措置の適用を国に要請しない方がよい。
- ・有症状者は無料検査事業の対象外で、場所によっては検査が有料となることもある。検査キットが不足していることから、無料検査事業を一時停止し、有症状者が無料で検査を受けられるようにしてほしい。

### 【経営支援に関するもの】

- ・緊急事態宣言等が発出されれば、また飲食店だけ協力金で補償し、他の事業者は僅かな支援金で我慢させるのか。経営的に厳しい事業者が多数ある中、飲食店にだけ多額の給付を行い、他の事業者が身を切るのは到底納得できない。
- ・協力金の支給額は飲食店の売上の減少の割合によって決定するべき。協力金の増額ができないのであれば、営業時間短縮の要請も行わず、それぞれの経営者に判断を委ねるべき。

### 【教育施策に関するもの】

- ・オミクロン株は、低年齢でも感染するリスクが高いため、府内一斉休校を検討すべき。
- ・まん延防止等重点措置が出ていないにも関わらず、学校行事や各団体の試合・発表の場が中止に向かうのを止めてほしい。

## ご意見の取扱い

大阪府に寄せられたご意見は、今後の府政運営の参考にさせていただきます。このうち、制度や府の考え方の説明が必要と判断したものなどは、適宜ご本人に連絡を取るなどして回答(6件)しました。回答内容については、「[府政へのご意見](#)」ホームページに掲載しています。

また、府以外の官公庁に関するご意見については、国(100件)、市町村(64件)にそれぞれ内容をお伝えしました。

なお、これらの件数については、1月以前に大阪府に寄せられたご意見も含め、1月中にご本人への回答や官公庁への伝達を行った件数です。